

# 横浜市就労訓練事業 支援センター NEWSLETTER

VOL.12  
2020年7月発行

発行責任者  
横浜市就労訓練事業支援センター  
(特定非営利活動法人ユースポート横浜運営)  
統括コーディネーター 熊部良子  
横浜市西区北幸 1-11-15 横浜 ST ビル 11 階  
☎ 045-290-7239

横浜市就労訓練事業支援センターニュースレターをお送りします。  
今回は、新年度を迎えてのご挨拶と、昨年度(2019年度)の実績をお知らせします。



## 新年度のご挨拶

2020(令和2)年度は、未曾有のコロナ禍という状況下で始まりました。就労訓練も休止せざる得ない状況について各区のご担当の方々と協力事業所の皆様にはご調整をお願いすることとなり、ご協力くださいました事を深く感謝申し上げます。また今回の状況で様々な対応が増えていることでの皆様のご苦勞はいかばかりかと拝察申し上げます。

このコロナ禍において課題や困難を抱える方の増加がさらに予想されている中、就労訓練の役割とは何でしょうか。私は、ご本人の能力や適性を様々な観点から把握し、その状況に応じた段階に合わせ、日常的・社会的な自立について共に考える場を提供することが一つの大きな役割であると考えます。心細く先の見えない状況の中で様々な支援者や事業者がかかわり、共に考えることで、就労を含めた「これからの自分」がご本人に見えてくるのではないのでしょうか。そのようなスモールステップの一助を担えればと切に願っております。

今年度の新たな取り組みとして、事業所様にアンケートを実施させていただき業務改善に努めること、及び終了後に訓練報告書を作成し今後の支援に役立てていただくことなどを予定しております。また、生活保護受給者についても市内全18区で就労訓練事業をご利用いただけるようになりました。支援センターもスタッフを増員してより適切なコーディネートに努める所存です。今後ともどうぞよろしく願い申し上げます。

横浜市就労訓練事業支援センター  
統括コーディネーター  
熊部 良子



## 2019年度の利用実績

(件数)

訓練申し込み総数	41
訓練実施件数	26
非雇用型訓練からスタート	26
雇用型訓練からスタート	0
訓練利用によるステップアップ等の状況	
非雇用型訓練から雇用型訓練へ移行	3
非雇用型訓練、雇用型訓練を経て、直接雇用へ移行	2
非雇用型訓練後、直接雇用に移行	1
一般就労決定	6

2019年度新規就労訓練実施数は、生活保護モデル事業(6区)を含め26件でした。

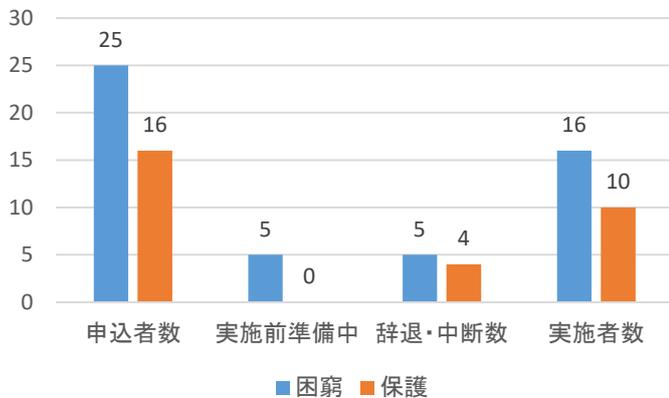
申し込み、実施ともに男性が全体の7割を占め、男性の利用ニーズが高いことが伺われます。

就労訓練を申し込まれた主な理由は、「無業期間が長くなり、新たな就労に自信が持てない」「就労にあたり自分の能力や適性を知りたい」などが多く、若年層においては、「働いたことが無いため訓練で体験したい」という目的でお申し込みいただきました。

認定訓練事業所は、2019年度は新たに8箇所増え、現在は79事業所となっております。皆さまのご協力に心から御礼申し上げます。

# 2019年度の就労訓練実施の詳細について

### 訓練申込者・実施者(件数)



## 申込者・実施者について

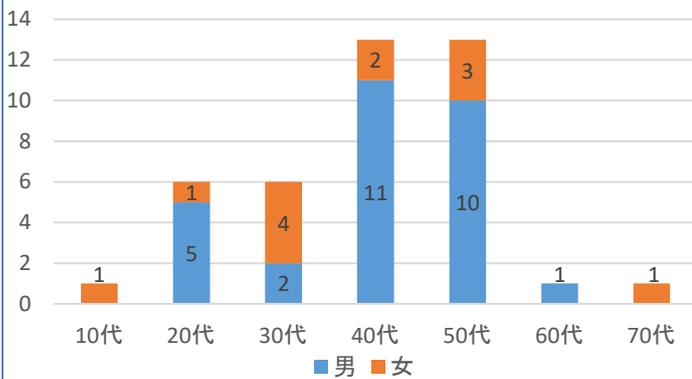
訓練申込者は41件。うち、実施者は26件（中断者含まず）でした。

申込者の内訳をみると、男性25名、女性16名で、男性が全体の6割と上回りました。

生活困窮者自立支援制度利用者と生活保護利用者の別でみると、生活困窮支援25名、生活保護16名でした。生活保護の訓練実施対象地区は6区のみと限定的でありましたが、比較的多くの利用がありました。

年代別でみると、20代から70代の幅広い年齢層からの利用がありました。

### 訓練申込者：年代・男女別(件数)



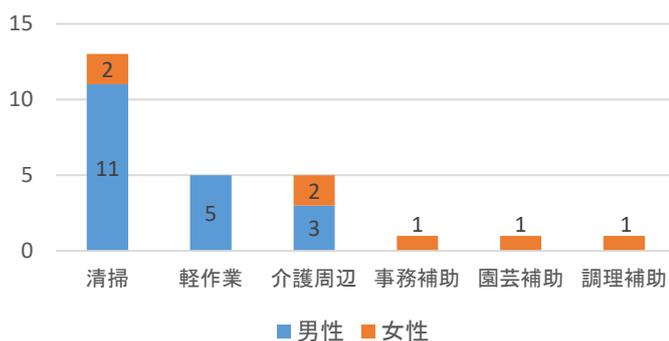
お申込みをいただいた後に、何らかの理由により辞退者が8名、訓練中の中断者は1名でした。理由としては、体調の悪化や、実施に向けて心の準備が整わなかったことなどに加え、途中で就労が決まったケースがありました。

## 訓練実施について

実施職種では、清掃が13件で全体の50%と最も多く、次に軽作業、介護周辺がそれぞれ5件（19%）でした。

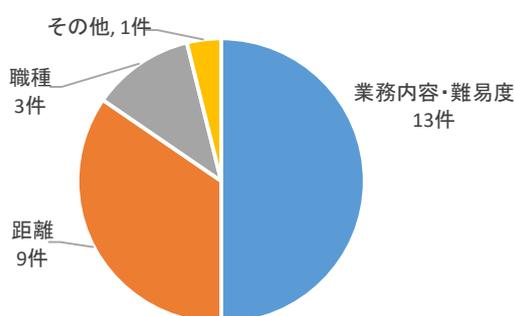
受入れ事業所の決定のポイントは、「業務内容や難易度」の観点で決定した件数が13件（50%）と最も多く、次に、「通勤距離」、「職種」の順でした。

### 訓練実施者：職種・男女別(件数)



実施訓練26件すべては非雇用型から開始しています。うち、雇用型へ移行した件数は3件、雇用型を経て直雇用が2件、非雇用型から直接雇用は1件でした。また、訓練終了後に一般就労が決定された件数は6件でした。

### 訓練先事業所決定のポイント



## 所感

今年度の就労訓練実施においても、利用者お一人お一人の課題に応じた訓練目標をあらかじめ明確にして、訓練期間中に定期的に達成状況を振り返ることにより、働くまでの課題を一つ一つクリアしていくことで多くの方の社会復帰が実現されました。

以上

